

「京都府教育委員会からの挑戦状」 をお届けします。

令和2年4月30日
京都府教育委員会

学校臨時休業により家庭学習が継続しても、子どもたちが**これからの時代に求められる学びを諦めることなく**、「知識・技能」の習得とともに、「思考力・判断力・表現力」や「学びに向かう力」といった資質・能力を身に付けることができるよう、**「京都府教育委員会からの挑戦状」と題した特設ホームページ**を設け、様々な教材を掲載します。

1. 対象

京都府内の小中学生。

※ただし、特設ホームページにはどこからでもアクセス可能としており、京都府外からの活用も可能。

2. スケジュール

本日特設ホームページを開設し、各市町（組合）教育委員会に周知。今後、随時、課題等を追加。

3. 教材の内容

各教科の単元ごとを基本として、正解が一つに定まらない課題解決型を含む、4段階の難易度別の課題や課題の説明、解決のヒントを掲載。

4. 活用方法

臨時休業期間中の児童生徒の家庭学習用とすることを基本としつつ、各小中学校において、家庭学習用教材を作成する際の素材として活用することも可能。

学校再開後においても、各学校での授業で活用することも可能。

http://www.kyoto-be.ne.jp/gakkyou/cms/?page_id=220
京都府教育委員会トップページからバナーをクリック

